

高島依子個展「CAVE」

2022年11月19日(土) - 12月24日(土)



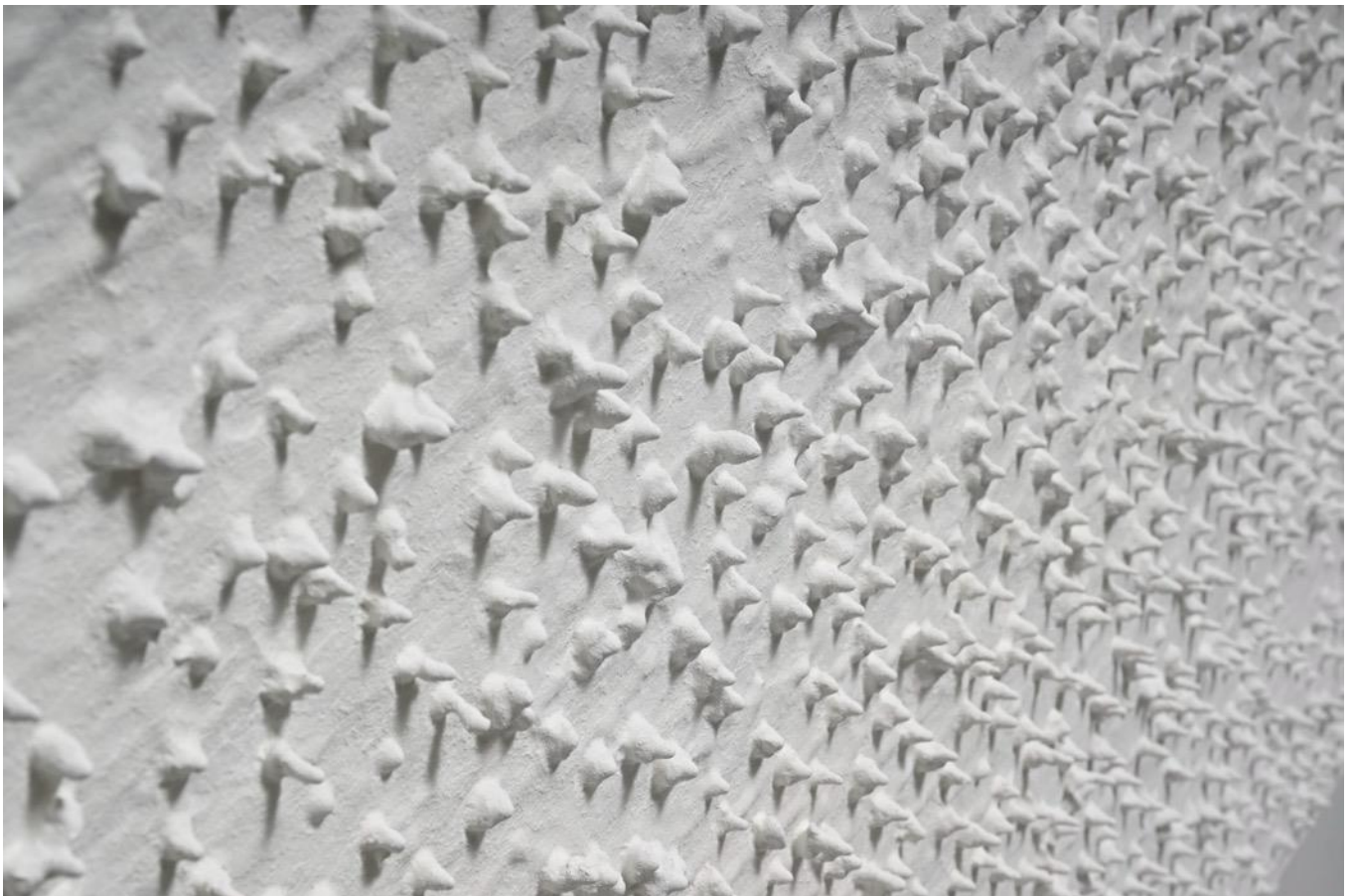
高島依子《CAVE》2022, 漆喰, PVA, アクリル, キャンバス, パネル, 145.5x145.5cm

風で飛ばされた絵具が水面を漂い、熱されることで溶け、色が変わり酸化する。

地中へ引き寄せられ、堆積する。

高島依子 2022年10月

2016年以降、高島依子は森羅万象の循環の中に絵画の生成過程を捉え、「風」、「水」、「火」、「磁力」といった自然の力を作品に取り込むようになった。アトリエで素材や技法の実験を重ね、観察に基づいて模型や仮説を作り上げていく科学的な制作手法によって絵具とキャンバスの関係を探求してきた。本展の制作にあたり高島はさらに歩みを進め、地球の内奥に目を向ける。「CAVE」と称された一連のシリーズは、2019年にラスコーや先史時代の洞窟壁画を求めて旅をした高島が、人類史上初の絵画が描かれた洞窟空間や鍾乳洞にインスピレーションを受けたことに始まる。二酸化炭素を吸収しながら徐々に石灰岩へと戻り固まっていく漆喰を絵具として用い、長年研究してきたキャンバス地の特性を生かし、ニードルパンチ、カッティング、縮絨、玉結び、しわ加工を施した麻布に繰り返し浸している。重力によって粒子が徐々に堆積し、あたかも鍾乳洞が生成するかのようキャンバスと素材が反応しあって形態が作られる制作手法を編み出した。



高島依子《CAVE》2022, 漆喰, PVA, アクリル, キャンバス, パネル, 145.5x145.5cm (部分)

高島はまた高松塚古墳に訪れた際、古墳に海水が流入した際の水の跡や岩石に含まれる金属が酸化して生まれた色彩に気づきを得た。本展では金属系天然顔料の黄土、ベンガラ、緑青を用いて、繰り返しキャンバスを液体に深く沈めて色彩の層を作り出した作品群も展示する。

このように帰納的である高島の制作の根本に、地球上にある物理的現象を用いて作品をこの世界に発生させるといふ大きなテーマが以前よりあったことを踏まえると、それが前述のように風、水・・・と形を変えて具体化されてきた過程がよく理解できる。また高島にとってそれらの概念に対する現実とは作品ということになるだろう。壮大な科学的ロマンをペインティングのフォーマットに結実させ、鑑賞体験へと転換させている点にこの作家の特異性がある。高島の絵画は様々な環境的、偶発的な要因を受けて地球に発生したなにものかであるように、それ自体が独立した生成物として力強い存在感と空間的な奥行きを放ち、向かい合う鑑賞者の想像力を喚起する。ぜひ会場にて体験頂きたい。

シュウゴアーツ 2022年



高島依子 《CAVE》2022, 漆喰, PVA, アクリル, キャンバス, パネル, 145.5x145.5cm



高島依子《CAVE》2022, 漆喰, 顔料, PVA, アクリル, キャンバス, パネル, 41x31.8cm

高島依子個展「CAVE」

会期：2022年11月19日(土) - 12月24日(土)

会場：シュウゴアーツ

開廊時間：12:00 - 18:00 日月祝休廊

*オープニングレセプションは開催いたしません。新型コロナウイルス対策のため開廊時間を短縮しております。

作家紹介

高島依子は1982年福岡県生まれ、東京都在住。東京藝術大学大学院博士課程在籍中にアニ・アルパースの研究のためにアルパース財団でのレジデンスを経験した高島は、芸術やデザインなど多分野に渡る素材や色彩、ものの構造に対して常に意識的な制作を続けている。画布の上に絵具を糸のようにして網状に重ねてキャンバスを再生成するかのような絵画を始め、絵具に風、水、火などの「諸元素」を用いて「作り、壊し、また作る」という弁証法的な作法をベースに偶然性を取り入れるなど、実験・思索・試行を積み重ね、新たな絵画表現の可能性に積極的に挑んだ作品を発表し続ける。主な個展に「MARS」Gana Art Nineone (ソウル、2022)、「MARS」シュウゴアーツ (東京、2020)、「泉」シュウゴアーツ (東京、2018)、「水浴」シュウゴアーツ ウィークエンドギャラリー (東京、2016)、「Project N 58 高島依子展」東京オペラシティアートギャラリー (東京、2014) など。主なグループ展に「TRICK-DIMENSION」TOKYO FRONT LINE (東京、2013)、「アートアワードトーキョー丸の内 2013」(東京、2013)、「DANDANS at No Man's Land」旧フランス大使館 (東京、2010) など。

シュウゴアーツ 106-0032 東京都港区六本木6丁目5番24号 complex665 2F / 03-6447-2234

プレスに関するお問い合わせ：石井・山田 gallery@shugoarts.com

◆シュウゴアーツアーティスト情報はこちらをご覧ください：<http://shugoarts.com/topics/>